

## 株主の皆様へ



常務取締役 原 敬  
常務取締役 池田 賢次郎  
代表取締役社長 藤井 宗徳  
取締役 見島 正文

皆で力を合わせて  
時に厳しく 時に身を寄せ合い  
経営に参りました  
より一層 精進いたします

役員一同

## 事業の概況

当期におきましては、連結売上高は前期比17.3%増の24,503百万円となり過去最高となりました。連結営業利益は同12.1%増の1,766百万円、連結経常利益は同12.0%増の1,809百万円、いずれも10期連続の増益で過去最高となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は同43.0%増の1,597百万円となり、5期連続の増益で過去最高となりました。

液卵関連事業におきましては、販売数量が減少したものの、コストの増加や前期における鳥インフルエンザによる原料仕入価格の高騰、得意先からの要請を受けて安定供給に努めるべく輸入卵を含む原料を買い付けたことに伴い、販売価格の改定を進めました。その結果、売上高は前期比17.6%増の23,274百万円となりました。

また、当期の鶏卵相場は前期からの変動幅が極めて大きいものとなり、製品及び原料の取得原価と正味売却価額及び再調達原価との間に著しい差異が生じたことから、原料について151百万円、製商品について349百万円の棚卸評価損を計上し、売上原価が増加しましたが、販売価格の改定や製造コストの増加に対応するため工場の生産効率の向上や

歩留まりの向上に努め、利益は同11.7%増の1,686百万円となりました。

調味料関連事業におきましては、売上高は原料仕入価格の値上がりに対応するため販売価格の改定を進めたことや、当社グループ内での卵白プロテインの委託加工等の販売増加及び健康食品等の付加価値商品向けの販売増等により、前期比17.9%増の1,479百万円となりました。利益につきましては、売上高が増加したこと等により同28.3%増の70百万円となりました。

その他のセグメントである太陽光発電事業におきましては、売上高は前期比1.5%減の23百万円となり、利益は同20.4%減の9百万円となりました。

第52期の配当につきましては、期末配当は22円とさせていただきます。なお、年間配当は中間配当26円と合わせて48円となります。

株主の皆様におかれましては、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月

## 当期実績

|                     |            |         |
|---------------------|------------|---------|
| 販売数量<br>(液卵関連事業)    | 58,409 トン  | 5.4 %減  |
| 売上高                 | 24,503 百万円 | 17.3 %増 |
| 営業利益                | 1,766 百万円  | 12.1 %増 |
| 経常利益                | 1,809 百万円  | 12.0 %増 |
| 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 | 1,597 百万円  | 43.0 %増 |
| 1株当たり年間配当金<br>前期35円 | 48 円       |         |

(%表示は対前期増減率)

## 配当について

当社の株主の皆様に対する利益還元の基本方針としましては、経営体質の強化や今後の事業展開を勘案した内部留保にも留意しつつ、中間配当及び期末配当の年2回としております。

第52期の配当につきましては、期末配当は当初の予想である20円から2円増配となる22円とさせていただきます。なお中間配当は前年同期から12円増配となる26円とさせていただきます。

次期である第53期の配当につきましては、中間配当を24円、期末配当を25円と予想しております。

|                | 第50期   | 第51期   | 第52期   |
|----------------|--------|--------|--------|
| 1株当たり当期純利益 (円) | 121.46 | 135.65 | 193.49 |
| 1株当たり配当金 (円)   | 28     | 35     | 48     |

## 「サステナブル・サプライ」で日本の「食のインフラ」を支えています

年間約12億個分の卵を液卵という形に変え、「サステナブル・サプライ」で日本の「食のインフラ」を支えています。イフジ産業の液卵は、パンやお菓子、マヨネーズ、冷凍食品など様々な食品になり、豊かな食生活において活躍しています。



### 液卵を使用することによる5つのメリット

- 1 作業効率のアップ**  
割卵の手間が省けて衛生的
- 2 品質の安定**  
製品の均一化が図れる
- 3 経済性**  
原材料費の不安定さを抑える
- 4 貯蔵性**  
凍結することで長期保存が可能
- 5 作業環境**  
保管と輸送の効率化と二次汚染防止



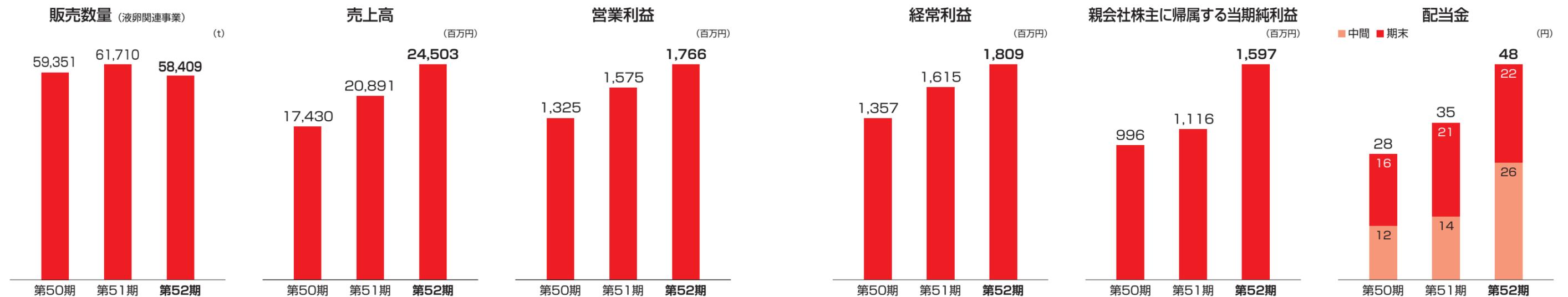
## TOPICS 貴重な水資源をより良い水質で還元



2023年12月 関東事業部（茨城県水戸市）にて排水設備の増強を行いました。年々、液卵の販売数量が伸びていることから膜分離装置による排水処理の設備増強を行ったことで、排水処理能力は450トン／日の増強となりました。貴重な資源である水をより良い水質で自然に還元し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

液卵は食の半導体です。今後もさらなる生産や処理の能力・効率等の工場や省人化を図り、当社の使命である「サステナブル・サプライ」で日本の食を支えてまいります。

## 連結決算の主要な指標



## 安全を実現する生産体制



## 連結財務諸表

■連結貸借対照表 (要約) (単位: 百万円)

| 科目          | 前期末<br>(2023年3月31日現在) | 当期末<br>(2024年3月31日現在) | 科目           | 前期末<br>(2023年3月31日現在) | 当期末<br>(2024年3月31日現在) |
|-------------|-----------------------|-----------------------|--------------|-----------------------|-----------------------|
| <b>資産の部</b> |                       |                       | <b>負債の部</b>  |                       |                       |
| 流動資産        | 8,520                 | 9,429                 | 流動負債         | 3,927                 | 4,525                 |
| 現金及び預金      | 3,668                 | 3,150                 | 固定負債         | 1,311                 | 417                   |
| 受取手形及び売掛金   | 3,629                 | 3,399                 | 負債合計         | 5,239                 | 4,943                 |
| その他         | 1,223                 | 2,879                 | <b>純資産の部</b> |                       |                       |
| 固定資産        | 5,148                 | 5,207                 | 株主資本         | 8,389                 | 9,619                 |
| 有形固定資産      | 4,849                 | 4,821                 | 資本金          | 455                   | 455                   |
| 無形固定資産      | 6                     | 5                     | 資本剰余金        | 392                   | 400                   |
| 投資その他の資産    | 292                   | 380                   | 利益剰余金        | 7,607                 | 8,817                 |
| 資産合計        | 13,669                | 14,636                | 自己株式         | △65                   | △53                   |
|             |                       |                       | その他の包括利益累計額  | 40                    | 73                    |
|             |                       |                       | その他有価証券評価差額金 | 40                    | 73                    |
|             |                       |                       | 純資産合計        | 8,430                 | 9,693                 |
|             |                       |                       | 負債純資産合計      | 13,669                | 14,636                |

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書 (要約) (単位: 百万円)

| 科目              | 前期<br>(2023年4月1日～2023年3月31日) | 当期<br>(2023年4月1日～2024年3月31日) |
|-----------------|------------------------------|------------------------------|
| 売上高             | 20,891                       | 24,503                       |
| 売上原価            | 16,999                       | 20,314                       |
| 売上総利益           | 3,891                        | 4,188                        |
| 販売費及び一般管理費      | 2,315                        | 2,422                        |
| 営業利益            | 1,575                        | 1,766                        |
| 営業外収益           | 46                           | 54                           |
| 営業外費用           | 6                            | 10                           |
| 経常利益            | 1,615                        | 1,809                        |
| 特別利益            | —                            | 207                          |
| 特別損失            | 0                            | 0                            |
| 税金等調整前当期純利益     | 1,615                        | 2,016                        |
| 法人税、住民税及び事業税    | 563                          | 463                          |
| 法人税等調整額         | △65                          | △44                          |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,116                        | 1,597                        |

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

# 株式の状況 (2024年3月31日現在)

発行可能株式総数 16,792,000株  
発行済株式の総数 8,262,569株 (自己株式82,801株を除く)  
株主数 5,545名

## 所有者別分布状況



|           |         |       |
|-----------|---------|-------|
| 個人・その他    | 5,017千株 | 60.1% |
| 金融機関      | 761千株   | 9.1%  |
| その他国内法人   | 2,065千株 | 24.7% |
| 外国法人・外国個人 | 288千株   | 3.5%  |
| 証券会社      | 129千株   | 1.6%  |
| 自己名義株式    | 82千株    | 1.0%  |

※千株未満は切り捨てて表示しています。

# 会社概要 (2024年3月31日現在)

商号 イフジ産業株式会社  
(英文商号: Ifuji Sangyo Co., Ltd.)  
設立年月日 1972年10月3日  
資本金 4億5,585万円  
本社所在地 〒811-2318  
福岡県糟屋郡粕屋町戸原東二丁目1番29号  
TEL 092-938-4561 (代表)

従業員数 122名 (臨時従業員の期中平均雇用人数 328名)  
※臨時従業員には、定年後再雇用者、パートタイム従業員及びアルバイトを含み、派遣社員を除いています。

事業部 関東事業部 茨城県水戸市酒門町4476番17  
TEL 029-248-2311  
名古屋事業部 愛知県安城市二本木新町一丁目8番7号  
TEL 0566-72-1611  
関西事業部 京都府綴喜郡井手町大字井手小字合敷3-1  
TEL 0774-99-4801  
福岡事業部 福岡県糟屋郡粕屋町戸原東二丁目1番29号  
TEL 092-938-4563

上場取引所 東京証券取引所 スタンダード市場  
福岡証券取引所 本則市場

グループ会社 日本化工食品株式会社  
ホームページ イフジ産業 <https://www.ifuji.co.jp/>  
REVOPRO® <https://revopro.jp/>

役員 代表取締役社長 藤井 宗徳  
(2024年6月26日現在) 常務取締役 池田 賢次郎  
常務取締役 原 敬  
取締役 見島 正文  
取締役(社外) 川原 正孝  
取締役(社外) 中川 正裕  
取締役(社外) 常勤監査等委員 渡邊 明治  
取締役(社外) 監査等委員 近藤 隆志  
取締役(社外) 監査等委員 榎本 美穂  
取締役 監査等委員 坂本 勇

株主の皆さまの声をお聞かせください

コエキク

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー

スマートフォンからカメラ機能でQRコードを読み取り  
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。  
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 [✉ koekiku@pronexus.co.jp](mailto:koekiku@pronexus.co.jp)

## ●株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月下旬  
基準日

定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 (電話照会先) 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取扱事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。  
公告掲載方法 電子公告により当社ホームページ (<https://ifuji.co.jp/>) に掲載いたします。ただし、やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

## ●お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。  
未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。